

Rosette 人名・地名照合システム

言語学技術を活かした、多言語対応の人名・地名照合ツール

Rosette® 人名・地名照合システム (RNI: Rosette Name Indexer) は、Basis Technology が誇る高度なコンピュータ言語学技術を活かした、多言語対応の人名および地名の照合エンジンです。

本製品は、各クエリを解析し、データベースにある人名・地名などとファジーマッチにより照合します。照合の結果、可能性のあるデータには、その可能性の度合いを示すスコアを表示します。スコアが高いほど、より可能性が高いことを示します。また可能性の度合いを示す値にしきい値を設定し、照合結果を一定の質に保つこともできます。

日本では、外国の人名や地名をアルファベットやカタカナで表記することが多いため、表記のばらつきにより照合精度が低くなってしまいがちです。しかし、本製品をご利用いただくことにより、問題である誤照合や照合もれを軽減できます。

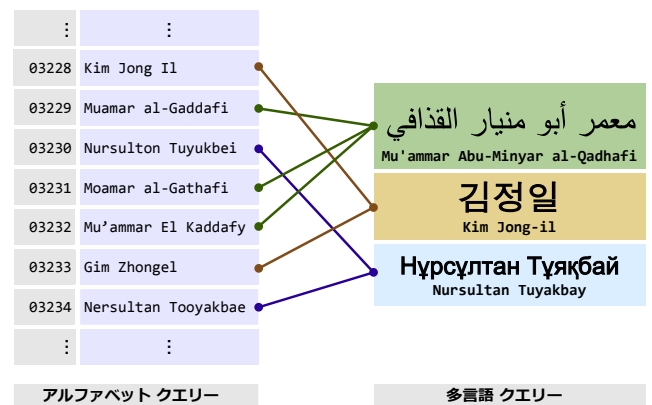
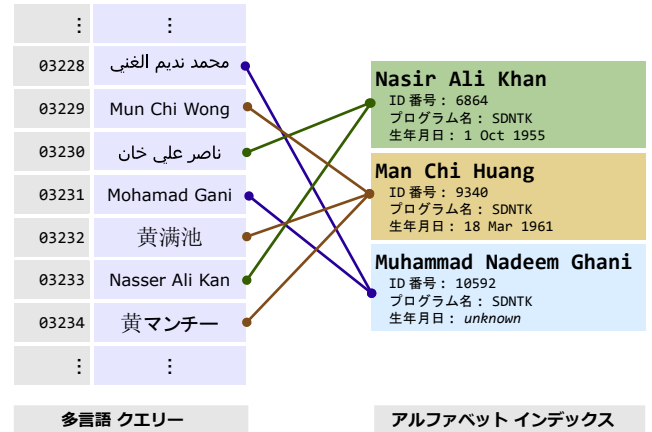
たとえば、マネーロンダリング対策用に、米国財務省の海外資産管理局(OFAC)が公開しているブラックリストがあり、様々な国の人名等がアルファベット表記で記されています。一方、日本で入手されるデータは、漢字・ひらがな・カタカナ等で表記されたものが大半を占めます。これらを上述のOFACリスト等と照合したりする際に、本製品が役立ちます。

対応言語

日本語、朝鮮語、中国語、英語、ロシア語、アラビア語、ペルシャ語、ウルドゥー語、パシュトウ語、ダリ語

対応表記

ひらがな、カタカナ、繁体字、簡体字、ハングル、ハングジャ文字、ラテン文字、ロシアキリル文字、アラビア文字



対象アプリケーション

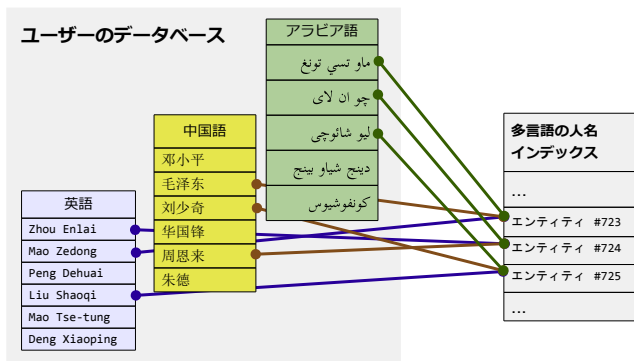
- リスト監視
- 不正検出
- マネーロンダリング対策

特長

- 表記ゆれ対応
- データが完全ではない場合でも、部分照合可
- 人名照合の検索範囲および精度を向上
- 検索結果に照合スコアを表記
- 英語はイニシャル、ニックネーム、大文字、小文字もサポート

仕様

- Java、Webサービス(SOAP等)対応



対応プラットフォーム

以下のプラットフォーム対応のSDKを提供します。その他のプラットフォームのサポートも、ご要望に応じ対応します。

AIX 6.1, PPC	Linux Ubuntu 10.x/11.x, IA32/AMD64
HP-UX 11i, IA64	MacOS
Linux CentOS 4.x/5.x, IA32/AMD64	Solaris 10, SPARC32/64, IA32/AMD64
Linux Debian 5.x, IA32/AMD64	Windows XP/Vista/7, IA32/AMD64
Linux Red Hat 4.x/5.x, IA32/AMD64	Windows Server 2003, 2008

お問合せ

さらに詳しい製品情報ならびに評価版のご利用をご希望の方は下記へご連絡ください。

info2011@basistech.jp

www.basistech.jp

電話 03-3511-2947

詳細 www.basistech.jp

お問合せ info2011@basistech.jp

電話 03-3511-2947

〒102-0084
東京都千代田区二番町9-6

One Alewife Center
Cambridge, MA 02140

2553 Dulles View Drive
Herndon, VA 20171

171 Second Street
San Francisco, CA 94105

